

「交通安全対策要望箇所一覧表」作成要領

「名取市通学路交通安全プログラム」に基づき、毎年、関係機関と連携し通学路の合同安全点検と、安全な通学路の確保に向けた取り組みを行っていますが、現場対応が大変困難なことから、要望箇所の取りまとめについて下記のとおりとする。

- 1 要望箇所については、学校側で優先順位を付し、併せて「危険な状況の理由」を下記から選び記入する。**(地区の中での優先順位で書いてもらうと良い)**

○危険な状況

- ア 通行する児童・生徒数が多い
- イ 車の交通量が多い
- ウ 道路やガードレール、標識などに損傷がある
- エ その他危険な場所

- 2 「学校での取り組み」欄には、**PTA、地域ボランティアの方々などの交通見守りなどの取組状況を記載する**。学校の取り組みは地区からの提出後、学校で加筆します。

- 3 要望箇所に交通安全以外の要望がある場合は、「【様式 1-1】通学路交通安全対策要望箇所一覧」には含めず、「【様式 1-2】通学路交通安全対策要望箇所一覧（交通安全以外）」に取りまとめ、「【様式 2-1】【様式 2-2】通学路交通安全対策要望箇所記入票」もそれぞれ作成し、別途教育総務課が各関係機関に連絡する。

【例】交通安全以外の要望

- ・ブロック塀の倒壊の恐れがある箇所
- ・がけ崩れの恐れがある箇所
- ・水路やため池が通学路に近い
- ・樹木の枝が道路に出ている
- ・街路灯の設置
- ・動物や虫の発生

私有地関連は対応が難しいので
書かないこと。

以上